

# 学校通信

3

2023 MAR.  
第 238 号

学校生活における大切なお知らせです

## 学校長からのメッセージ

先日、学院高校の1次入試を行いました。受験生たちに本校を選んだ理由を聞くと、「学び直しをしたいから」や「先生が優しそうだから」「生徒と先生の関係がいい感じ」などが多くありました。私には、それらの返答が、「勉強しなかったのに（なんらかの理由で）勉強ができなかった」「先生との関係がしんどかった」と聞こえ、子どもたちの悲壮な、そして大切な声だと感じました。「なんとか高校には行きたい」と、本校に希望を託している受験生を前にしていると、「いま学校教育の在り方が問われている、学校はどんな環境を創ればいいのか？」と考えさせられます。

現在、私は文部科学省の中央教育審議会「高校ワーキンググループ」のメンバーとして、“新しい時代の高校教育”をテーマにした審議に出席しています。先日、その委員会で私は「高校進学率が99%なら、高校を義務教育にしてはどうか」と提案しました。高校卒業は当然という社会にあって、その価値観に縛られ、苦しむ子どもたちが多くいます。義務教育になれば、“誰もが高卒”になれて、子どもたちのあり様も、学校の在り方ももっと自由な広がりを見せることが出来ると思うからです。近年では不登校特例校という学校ができ始め、新しい学びの形が模索されています。学びたい場所で学べ、子どもたちの知的欲求や好奇心、興味などを引き出す…そのためにも子どもたちの声を聴くことが大切だと感じています。

この3月、本校から169名の生徒たちが卒業します。昨年の卒業生に行ったアンケート（※）では、①「入学して全体的に満足していた」63.2%、ある程度そう思う36.8%、あまり思わない・思わない0% ②「入学する前と後では自分は変わったと思う」64.9%、ある程度そう思う28.1%、あまり思わない・思わない7% ③「自分にあった進路が見つかった」57.9%、ある程度そう思う36.8%、あまり思わない・思わない5.3% となっています。

今年3月卒業する生徒たちも自分にあった夢と進路が見つかり、そして誰もが希望をもって生きていけることを心から願っています。

(校長 鍛冶田 千文)

みつかる つながる よくなっていく

※生徒・保護者アンケート（情報公開 HP）

<https://www.ymcagakuin.ac.jp/assets/docs/evaluation02.pdf>

## YMCA 学院高等学校が、皆さんにとって “かけがえのない場所”となるための「3つの約束」

- |                         |                        |                              |
|-------------------------|------------------------|------------------------------|
| 1) 自分を大切にします            | 2) 自分と同じように周りの人を大切にします | 3) 自分の学びをあきらめず、自ら学ぶ姿勢を大切にします |
| ・一人で悩まず相談する<br>(助けてもらう) | ・周りの人の学びを大事にする         | 例えば、                         |
| ・法律を守る                  | ・気持ちよくお互いが過ごせるように気をつける | ・スクーリングに取り組む                 |
|                         |                        | ・学校とつながる(情報に触れる)             |

## 新型コロナウイルス感染防止のためのお願い

新型コロナウイルスにかからないためには、自分の健康に気を付けることが一番です。  
また、学校は多くの人が集まる場所ですので、まわりの人にも配慮し、次の1~10のことを守ってください。

1. 自宅で検温してから学校に来てください。37.5度以上あるときは通学できません。  
学校の入り口で、検温と消毒を必ずしてください。
2. 少しでも体調が悪いときは、学校に電話をして、無理せず休んでください。
3. マスクは必ずつけてください。マスクをしていないとき、37.5度以上の発熱があるときは学校には入れません。
4. 必ず、手洗い・消毒をしてください。(学校に入る時やトイレの後、食事の前は消毒液を使ってください)
5. 校内で食事をするときは、人と向かい合わないよう、静かに食べてください。
6. 毎朝、机と椅子の消毒作業を行っています。必要な時はいつでも教室にある消毒液とペーパータオルを使ってください。
7. できるだけ人から1メートル以上の距離を取ってください。
8. 階段を使ってください。エレベーターに一度に乗れるのは4人までです。
9. 休み時間は大きな声を出さず、ふつうの声で話してください。
10. 感染したり、濃厚接触者になったらすぐに学校に電話してください。また、心配なことや不安なことがあれば、学校に連絡してください。

## 【重要】日常生活で気をつけてほしいこと

みなさんが外出する際は、事故や犯罪に巻き込まれず、安心・安全な生活を送るため、次のことを常に心がけてください。

- ①出かけるときは「どこへ・だれと・いつまで(帰宅時間)・用件」を保護者(家族)に伝えてください。
- ②法律を必ず守って行動してください(特に無免許運転、喫煙、飲酒、薬物乱用、その他未成年禁止事項は絶対にしないでください)。
- ③時間に余裕を持って行動してください(いそがない、あせらない、無理をしない)。
- ④必要な人への報告・連絡・相談をこころがけてください(保護者や学校の連絡先を確認しておいてください)。
- ⑤命はひとつだけです。安心・安全をいつも心がけるようにしてください。

みなさんの健康と平安、そして豊かな成長を心より祈っています。

## 教務部からのお知らせ

### 2022年度後期卒業礼拝（3年次生）

新型コロナウイルス感染を防ぐために、卒業礼拝は午前と午後の部に分けて行います。卒業生1名につき、保護者の方は1名のみ参加可能です。卒業決定者には、3月1日(水)に詳しい案内を送ります。

日 程：3月9日(木)

午前の部 10:30～11:30 参加する生徒：3A、3C、3D、3E、3G、3Y

午後の部 14:00～15:00 参加する生徒：3B、3F、3M、3N

場 所：大阪YMCA会館2階ホール 〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-5-6

※卒業礼拝は学校では行いませんので、注意してください。

### 2023年度前期のコース登録をするために

2023年度前期に以下のコースに登録する人は、「コース登録承諾書」の提出が必要です。

- ・グローバルコース
- ・Yチャレンジコース
- ・健康スポーツコース
- ・マイスペースコース2年次
- ・進学コース
- ・マイスペースコース3年次
- ・マイスペ+コース
- ・Yリンクコース

昨年度と同じコースを続ける人、または新しく加入する人は「コース登録承諾書」を、ホームルームの時(3月13日(月))に職員室に提出してください。「コース登録承諾書」は職員室で受け取れます。

### 2023年度前期スクーリングが始まるまでの流れ

単位認定テストが終わってから、来年度のスクーリングが始まるまでの流れを下で確認しましょう。

#### 1. ホームルームに出席します（3月に卒業する生徒は対象外です）

- ・3月13日(月)にあります。下の表を見て、自分のホームルームの時間に学校に来てください。
- ・ホームルームでは、次のことをします。

- ① 2022年度後期の成績表を渡します。
- ② スクーリング開始までの予定を伝えます。
- ③ 担任と時間割を作る日時（講座登録日）を決めます。

・大切なホームルームですので  
欠席する人は学校に連絡してください  
・ホームルームの出席は特別活動1時間になります

日 時	時 間	ホームルームと講座の説明会
3月13日(月)	11:00～11:50	1Y・2A・2B・2D・2Y
	12:00～12:50	●2023年度前期の開講講座の説明会 (特別活動にはなりません)
	13:00～13:50	1A・1B・2M・2N 【今期卒業しない】3B・3M・3Y
	14:00～14:50	1E・1L・1M・1N 【今期卒業しない】3A・3D・3E・3F・3G
	15:00～15:50	1R・2R・3R

## 2. 担任と一緒に自分の時間割を作ります（講座登録）。

もしくは、決まっている時間割を受け取ります。

\*3月13日(月)のホームルームで講座登録の日時の予約をします。 特別活動：1時間

- ・講座登録は3月15日(水)～3月22日(水)の期間に行います。(ただし、土・日・祝は行いません)
- ・一人ひとり予約した時間に来校し、担任と相談しながら自分の時間割を作ります。

対 象	講座登録の日程
2年次生 今期卒業しない3年次生	3/15(水)終日、3/16(木)午後、3/17(金)終日
1年次生	3/20(月)終日、3/22(水)終日

注 意：2023年度の施設設備費を期日（3月6日(月)）までに納入していないと、講座登録はできません。

## 3. 講座登録が終わってから、教科書販売会社から教科書が届きます。

### 4. スクーリングに出席します。

- ・スクーリングは5月8日（月）より開始します（※1）。
- ・4月24日(月)～28日(金)の週は「オリエンテーションウィーク」です。各コースの予定確認やレポートの配布、目標づくりの面談などを行います。くわしくは各コースのホームルーム、講座登録、さくら連絡網などで案内をします。

※1 グローバルコースとスタンダードコース「体育（前半講座）」は4月24日（月）よりスクーリングが開始します。

## 進路支援からのお知らせ

### 3年次生(卒業予定者)の皆さんへ

- 3年次生で進路が確定した人は、担任または進路担当に報告してください。

なお、卒業する人は全員『最終決定進路および受験結果報告フォーム』に回答することになっています。進路が決まっていなくても、未決定の報告をしてください。回答期限は3月9日(木)です。

【最終決定進路および受験結果報告フォーム】

<https://forms.gle/VHVezjwLXt15tgxy9>



[<こちらをクリック>](#)

- すでに大学・短大・専門学校に合格している、または就職先が内定していても、「高校卒業のための3つの条件」を満たすことができないと、卒業できず進路先にも行けません。注意してください。
- 進路が決まっていない人も、最後まであきらめず、進路決定に向けて取り組んでください。進路についての相談・支援が必要な人は、担任または進路担当に相談してください。

### 1・2年次生の皆さんへ

- 1・2年次生はこれから新しい年度にむけて準備期間に入ります。特に2年次生は、高校卒業後の進路について、本格的に考える時期になります。進学が就職か、進学の場合はどんな勉強をしたいか、就職の場合はどんな仕事をしたいか、ある程度自分の考えを決めておきましょう。
- 3月から4月にかけては、通学する機会が少ないので、自由な時間がたくさんあります。インターネットや学校においてある資料を使って、進路についての情報を集めておきましょう。
- 3月に進路希望調査を行います。講座登録をするときは、進路のことも考えてコース選択や必要な講座を選びましょう。

## オープンキャンパス（学校見学会・説明会）に参加しよう

1・2年次生の進学希望者は大学・短大・専門学校の『オープンキャンパス（学校見学会・説明会）』に積極的に参加し、自分の目で各学校の特色を確認しましょう。

□特別活動認定：2時間（オープンキャンパス・学校説明会参加は、最大10時間まで認定）

□必要資料：報告用紙に、入試担当者の名刺等、当日参加したことが分かる資料を添付してください。

オンラインの場合は、スクリーンショットや参加確認メールなど、参加したことがわかるものを担任に提示してください。※オープンキャンパスの報告用紙は職員室で受け取ってください。

## 就職 <3年次生対象>

### <<学校紹介で就職する場合>>

2023年になり、高校生も一般求人での就職が可能です。一般求人での就職の場合は公共職業安定所（ハローワーク）での求職者登録が必要です。公共職業安定所大阪東では学卒求人の窓口で相談できますので一度担任に相談してください。

□求人票の閲覧は随時可能です。職員室で担任もしくは進路担当者まで申し出てください。

（学校のパソコンで求人票を閲覧できます）

□関心のある会社があれば応募前職場見学に参加するようにしてください。

□応募は会社によって提出日が異なります。

□就職活動では、誓約書（就職希望表の裏面）を提出する必要があります。

□内定を受けると辞退することができません。応募の際に慎重に考えてください。

□応募前見学や履歴書は標準服やスーツ、それに準じた服装が必要です。各自で用意をしておいてください。

□履歴書の写真（横3cm×縦4cm）が必要となります。各自で用意してください。

（服装は標準服やスーツ、それに準じた服装）

## 生徒支援からのお知らせ

### カウンセリングスペース

□下書いてある期間にカウンセリングを受けることができます。

利用希望の方は担当の藤原まで相談をしてください。

現在予約が混みあっています。予約を希望の際は早めに予約を取ってください。

2月より月曜日は閉室しています。

○3月の開室日：（水曜日）3月1日・8日・15日・22日

（金曜日）3月3日・10日・17日・24日

○時間：14:00～16:50（内50分）

○担当：藤原 未帆 (FUJIWARA, Miho)

○カウンセラー：水曜日／芝原 かつら さん (SHIBAHARA, Katsura)

金曜日／道嶋 公子 さん (MICHIJIMA, Satoko)

## 保健室より “こころの相談”

□3月より本校の保健室にて“こころの相談”サポートをスタートします。

スクーリング期間外は自宅で過ごす時間が長くなり、普段の学校生活よりも話せる場が少なくなると思います。養護教諭の先生と心身の健康について話しましょう。

事前予約制の1人30分程度で、ゆっくりとお話ができます。

○保健室開室日：月曜日～金曜日

○時間：11:00～16:00（うち12:00～13:00は閉室）

○養護教諭：濱本 祐子 さん(HAMAMOTO,Yuko)／水曜日・木曜日・金曜日

木場 晴子 さん(KIBA,Haruko)／月曜日・火曜日・木曜日

大酒 裕子 さん(OSAKE,Yuko)／水曜日

○予約方法：事前予約制、1人につき30分程度

3月予約先 URL 【<https://app.aitemasu.me/ev/ammkux06pihw>】

4月予約先 URL 【<https://app.aitemasu.me/ev/2ntsc5ixpt6j>】



3月予約先 QRコード



4月予約先 QRコード

## 特別活動

□卒業するためには、特別活動に30時間以上参加しなければいけません。






くわしい内容は、「さくら連絡網」を読んでください。

参加の申し込みは「さくら連絡網」で送られるURLからできます。

特別活動	日 時	場 所	特別活動 になる時間
進路支援部 主催のガイダンス	「進路支援からのお知らせ」を見てください		
バイブルアワー	3月 2日(木) 15:00～15:30 3月 16日(木) 15:00～15:30 3月 23日(木) 15:00～15:30 3月 30日(木) 15:00～15:30	学 校 & オンライン	2回出席で1時間
私のコンパス (オンライン参加イベント)	3月 28日(火) 14:30～16:00	詳細は後日、さくら連絡網にて案内します	

□次の活動も特別活動になります。

特別活動	学校に提出するもの、注意すること
大学・短大・専門学校等の オープンキャンパス	① 申請書（職員室にあります） ② オープンキャンパスでもらった資料や担当者の名刺 （オンラインで参加した人は、参加したことがわかる画像）
企業説明会	① 申請書（職員室にあります） ② 企業説明会でもらった資料や担当者の名刺 （オンラインで参加した人は、参加したことがわかる画像）

ひらく学校	公式ホームページの「お知らせ」から申し込みをして参加する。 ※公式LINEからもスケジュールが確認できます。	公式LINE 	公式ホームページ 
映画・アートをみよう ～校外芸術・映画鑑賞～	① 申請書（職員室にあります） ② チケット半券またはDVD レンタルのレシート （インターネットでみた人は、みたことがわかる画像） 注意：一つの映画・展覧会で特別活動2時間です。18時間まで認定。 本校ホームページの『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』にのっている映画・展覧会を鑑賞してください。		
『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 (2023年3月)  <a href="#">&lt;こちらをクリック&gt;</a>	『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 過去リスト (2019年～2023年2月)  <a href="#">&lt;こちらをクリック&gt;</a>	『特別活動(校外芸術・映画鑑賞)』 (2019年以前の全映画リスト)  <a href="#">&lt;こちらをクリック&gt;</a>	

## 事務室からのお知らせ

### 感染症対策ご協力をお願い

□新型コロナウイルス感染症対策のため、受付で手続をする時は自分の筆記用具を持ってきてください。

### 新年度事務手続きについて

□2023年度も在籍する人は、次の①・②の手続をしてください。

手続の詳細内容は2月20日(月)に案内を送っています。

① 2023年度施設設備費40,000円を納める。

納入金額：40,000円

納入期限：3月6日(月)までに納めてください。

施設設備費を納入した人は、2023年度前期の講座登録ができます。また、施設設備費を納めていない人は退学になる場合があります。「休学」・「留学」の場合も施設設備費を納める必要があります。

施設設備費の延納手続きはできません(納入期限は変更できません)。必ず3月6日(月)までに納めてください。

② 生徒証明書用の写真を提出する。

「2023年度施設設備費」納入の案内と一緒に、証明写真提出用紙(写真を貼る用紙)を送ります。

写真を用意してください。提出期限：3月22日(水)

(証明写真：証明用・背景なし・タテ3.0cm×ヨコ2.5cm・1枚)

初回の発行は無料です。(再発行は有料)

タテ 3.0cm  
×  
ヨコ 2.5cm

## 住所等変更手続きについて

□住所や電話番号などが変わったときは、すぐに①～④の手続きをしてください。

①「各種変更届」に必要事項を書き、保護者が署名・押印して職員室へ提出する。

※「各種変更届」は、職員室にあります。

②生徒証用の写真（タテ3.0cm×ヨコ2.5cm）を職員室に提出する。（新しい生徒証を発行します。）

③手紙などの郵便物が新しい住所に届くように、郵便局に転居届を出す。

QRコードから、インターネットで転居届を出すこともできます ⇒⇒⇒



[<コチラをクリック>](#)

④通学経路が変わる場合は、①の「各種変更届」と一緒に「通学割引証申請カード」を提出する。

※プラスチックのケースに入っている「通学割引証申請カード」を新しく発行します。

（発行には2日かかります。）

## 進学・就職等に必要な証明書発行手続きについて

□証明書は、必ず事前に担任と相談後、「証明書発行願(進学用・就職用)」に記入して、①窓口申込により申し込んでください。特別な事情がある場合には下記②郵送申込も受け付けますが、電話・FAX やメールでは申し込みできません。

□証明書発行までに1週間かかります。下記の表を確認して手続きしてください。

①窓口申込：受験予定校の願書・募集要項を持参して担任と相談、「証明書発行願(進学用・就職用)」を記入して保護者印を押し、担任確認印をもらってから職員室へ手数料を添えて申し込んでください。

②郵送申込：『学務の手引き 2022 年度版』巻末の「証明書発行願(進学用・就職用)」をコピーして記入押印し、手数料と返信郵送料の合計料金分の郵便切手を同封して郵送してください。

※郵便が届いた日が受付日となります。発行に時間がかかりますので、余裕をもって申し込んでください。

手数料  
発行日

種類	申込用紙	通常		英文発行	
		手数料	発行日	手数料	発行日
成績・単位修得(見込) 証明書	証明書発行願 (進学用・就職用)	300円	受付から 1週間後 (土日祝除く)	300円	受付から 1週間後 (土日祝除く)
調査書					
推薦書		500円		1,000円	

返信郵送料

証明書の枚数	郵送料(普通)	速達料金
1～2通まで	84円	+260円
3～5通まで	94円	
6～10通まで	140円	

※進学用の調査書が必要な人は、事前に調査書に記載する項目を自身で入力しておく必要があります。

[<コチラをクリック>](#)





## 各種申請書に証明記載・証明書添付が必要な場合

□各種補助金や奨学金（都道府県、市区町村、民営団体）などの申請書に、在学証明等の記載または別紙証明書添付が必要な場合があります。その際は「証明書発行願」にて申し込みをしてください。各種補助金や奨学金などの申請時に証明が必要な場合は、以下A～Cを取りまとめて申し込みをしてください。

### A. 証明書発行願

（『学務の手引き 2022 年度版』の巻末にあります。コピーして使用してください。）

※「提出先」と「理由」も明記してください。

### B. 補助金・奨学金などの申請書

### C. 証明発行手数料 300 円（推薦書は和文 500 円、英文 1,000 円）

## 私鉄の回数券終了について

次に記載の私鉄が回数券の販売を順次終了します。詳細は各私鉄のホームページで確認してください。

\* 阪神電気鉄道 2022 年 9 月 30 日（金）で販売を終了しています。

\* 南海電鉄・泉北高速鉄道 2023 年 3 月 31 日（金）で販売を終了します。

\* 阪急電鉄 2023 年 4 月 30 日（日）で販売を終了します



[＜阪神 コチラをクリック＞](#)



[＜南海 コチラをクリック＞](#)



[＜泉北高速 コチラをクリック＞](#)



[＜阪急 コチラをクリック＞](#)

## さくら連絡網登録のお願い

□さくら連絡網をまだ登録していない人は、すぐに登録をしてください。学校からの大切な連絡が届きます。登録方法がわからないときは担任に相談してください。

この学校通信は、「やさしい日本語」を使っています。

本校には様々な国にルーツをもつ生徒や、障がいをもつ生徒が在籍しています。

「やさしい日本語」とは、すべての人に伝わりやすい「かんたんなことば」を使った日本語のことです。

必要な情報を届けるために、学校通信では伝え方の工夫をしています。





# 今月の聖句

「神は、わたしたちが行った義の業によってではなく、御自分の憐れみによって、わたしたちを救ってくださいました。」

(テトスへの手紙 3章5節)

私たちの生きている世界では、誰かから何かをしてもらう時に、いろんな条件を満たすことが求められます。子どもの頃であれば、宿題をしたらゲームをしていいというようなことを親から言われたことがある人が多いでしょう。宿題をするという条件を満たせば、ゲームをすることを許されるわけです。高校や大学の受験でも同じです。合格ラインの点数を取るという条件を満たすことで、その学校に入学することが許されるのです。大人になってからもいろんな条件を求められることがあります。仕事をするにもそのための資格を持っていることが条件である場合が多いです。そのような世界で生きていると、知らず知らずのうちに人と人との関係においても、相手に何かしらの条件を求めてしまっていることはないでしょうか。私のことを理解してくれるからあの人は仲良くする、とか、あの人にはいろいろとお世話になっているから年賀状を出しておこう、とか、何か条件がある上で自分の行動を決めてしまうということがないでしょうか。そして、あの人が愛してくれるなら私もあの人のことを愛してあげる、というような思いも出てくるかもしれません。個人の問題だけではなく、組織と組織、国と国といった関係においても、何かしらの条件が求められることがほとんどです。それが人間の社会での「当たり前」なのかもしれません。

ところが、私たち人間に何の条件も求めることなく、ありのままの私たちを愛してくれて救ってくれる存在があるというのです。それが神様というお方です。条件を満たすため頑張らなければならない人間社会に生きる私たちですが、ありのままの自分を愛して救ってくれる神様と向き合い、ホッと一息つく時間も大切にしたいものです。

(福島義也 牧師 日本基督教団河内長野みぎわ教会)

